

7月

1年 ブルーベリー摘み

校外学習で筑波のブルーベリー農園に行きました。農園の方のお話を聞きながら、食べ頃のブルーベリーを自分で選び、摘みました。木に実るブルーベリーは大きさも色も異なります。形や色によって味が異なる様子を食感で感じ取り、自分好みのブルーベリーを見つけることができました。初めはブルーベリーが嫌いと言っていた子ども、この体験を通じて好きになった子もたくさんいました。旬を味わう喜びや、自分で摘んで食べる楽しさを味わう貴重な体験ができました。



2年 トウモロコシの皮むき

とうもろこしの皮むきを体験しました。ホワイトショコラとゴールドラッシュという2種類のとうもろこしを用意していただき、その2つの色や味を比較しました。子どもたちはとうもろこしのひげの柔らかさや2種類の皮の厚みの違いを感じていたようです。給食ではその皮むきをしたとうもろこしが出ました。足立先生が各教室でお話をしてくれました。生とは違う香りや食感を味わっていました。

【学年だより】より



3年 火を起こして、じゃがいもを焼こう

かまどを作り、薪を組んで火をおこし、その火でアルミホイルに包んだじゃがいもを焼きました。ブロックや薪運びから、それらの片付けまで、できる限りのことを子どもたちの力で行いました。

【学年だより】より

5年 鮎の塩焼き定食

朝氷締めした新鮮な鮎を直送していただき、その鮎一尾ずつに竹串を打つ活動を全員で体験しました。魚の生臭さや直接串を刺すことの抵抗を感じている子どもも多くいましたが、ゲストティーチャーのお話を受けながら、慎重に鮎を扱い、真剣な表情で取り組む様子が見られました。一尾丸ごと食べるということもあり、子どもたちは頭や内臓まで食べることが難しかったようです。

きっと体に染み込むような貴重な体験ができたのではないかと思います。 【学年だより】より

